

令和4年10月5日	
資料提供	
担当課	企業振興課
担当者	阪口
電話番号	073-441-2758

# タイ王国・生活関連分野ビジネスミッション

## 参加者募集

和歌山県では、2019年にタイ王国工業省・商務省との覚書を締結し、経済交流・産業連携の拡大に向けた相互交流を行っております。今般、タイ工業省・商務省及びジェットロ等の協力を得て、タイ・バンコク及びチェンマイへのビジネスミッションへの参加者を募集します。

生活関連用品（漆器・家庭用品・雑貨等）をお取り扱いの事業者の方で、タイ王国における販路開拓、資材調達、市場調査、拠点進出・投資、ビジネスパートナーの発掘などの経済活動をご検討中、もしくはご関心のある方は、各種支援メニューを準備いたしますのでぜひご参加ください。

### 1 ミッション概要

(1) 訪問場所：タイ王国 バンコク・チェンマイ

(2) 実施期間：2022年11月30日（水）～12月5日（月）

\* 航空会社座席混雑状況や現地受入等の理由により日程を変更することがあります。

\* 現地途中合流、途中離脱も可能です（参加期間等は相談可）。

#### <基本行程案>

11月30日（水）	関西国際空港発→バンコク着（TG623）
12月1日（木）	タイ企業との商談会（於：バンコク）
12月2日（金）	タイ企業訪問（於：バンコク） バンコク発→チェンマイ着（TG2164）
12月3日（土）	チェンマイデザインウィーク視察（於：チェンマイ）
12月4日（日）	デザインウィーク関係者との意見交換会（於：チェンマイ） チェンマイ発（TG2165）→バンコク経由（TG622）→関西着（12月5日（月））

※本行程は予定であり、内容が変更となる場合があります。バンコクのための行程も可能です。

また、ご要望に応じて前後の日程における個別アレンジもご相談ください。

(3) 募集企業：ライフスタイル製品を中心に扱う企業のうち、タイ王国への販路開拓、タイ王国からの調達、現地市場調査、拠点進出及び投資等に興味がある企業・団体等

(4) 募集定員：5社程度

(5) 費用負担：

【主催者負担】現地集団移動バス費用、共通行程において通訳費など商談の設定等にかかる費用

【参加者負担】航空運賃、宿泊費、食費、輸送費、保険費用等。また、共通行程から外れ、単独での行動を希望される場合に発生する費用（交通費やガイド経費、通訳費等）

(6) 主催：和歌山県、公益財団法人わかやま産業振興財団

共催：ジェットロ和歌山貿易情報センター

(7) その他：

- ・ミッション前(11月下旬予定)に説明会を開催しますので、参加いただきますようお願いいたします。
- ・航空券及びホテルについて、県からまとめて手配することも可能です。
- ・タイ政府は、令和4年10月1日から、タイ入国時のワクチン接種証明書又は陰性証明書の提示は不要となる旨発表しています。詳細は、在タイ日本国大使館、及び在京タイ大使館のホームページをご確認ください。
- ・日本への入国については、令和4年9月7日よりワクチン接種証明書を保持している場合、出国前72時間以内の検査証明の提出を求めない措置が取られることとなりました。本措置を含め渡航に関する対応については、厚生労働省などの情報を必ず確認し、各自対応を行ってください。
- ・また、新型コロナウイルス感染症については、各自対策を行い、感染症の罹患など、ミッション期間中あるいは帰国後に対応(延泊など)が必要となった場合においては、各自対応をお願いします。詳細は厚生労働省水際対策のホームページをご確認ください。

※在タイ日本国大使館「タイへの入国に関連する情報」：

[https://www.th.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/covid2019-index\\_v2021archive.html#covid2019-2](https://www.th.emb-japan.go.jp/itpr_ja/covid2019-index_v2021archive.html#covid2019-2)

※在京タイ大使館「タイ渡航予定のタイ国籍を有しない方の渡航手順」：

<https://site.thaiembassy.jp/jp/news/announcement/10866/>

※厚生労働省水際対策ホームページ：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00209.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html)

## 2 応募方法

ミッションに参加を希望される方は、エントリーシートに必須事項を記入の上、提出書類一式をわかやま産業振興財団までメール送付、持参又は郵送でご提出ください。

(1) エントリーシート(企業振興課HPからダウンロードできます)

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/d00211375.html>

(2) 企業概要の分かるもの

## 3 申込締切日：2022年10月12日(水)

## 4 申込・問合せ先

○ミッション内容や訪問先アレンジについて：和歌山県 企業振興課 担当 阪口

TEL：073-441-2758

Email：sakaguchi\_t0040@pref.wakayama.lg.jp

○申込について：公益財団法人わかやま産業振興財団 経営支援部 担当 小原

〒640-8033 和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階

TEL：073-432-3227 FAX：073-432-3314

Email：kokusai@yarukiouendan.jp

## 〈 ご参考 〉 タイ王国 基礎データ

### ○一般事情

- 1 面積 51万4,000平方キロメートル（日本の約1.4倍）
- 2 人口 6,617万人（2021年、出所：内務省）
- 3 首都 バンコク 人口567万人（2020年、出所：内務省）
- 4 民族 大多数がタイ族。その他 華人、マレー族等
- 5 言語 タイ語
- 6 宗教 人口の約95%が上座部仏教、その他イスラム教（4%）、キリスト教（0.6%）など

### ○政治体制・内政

- 1 政体 立憲君主制
- 2 元首 マハー・ワチラロンコン・プラ・ワチラクラチャオユーファ国王（ラーマ10世王）  
（2016年12月即位）
- 3 議会 上院250議席、下院500議席
- 4 首相 プラユット・ジャンオーチャー（Mr. Prayuth Chan-o-cha）\*兼国防相

### ○経済

- 1 主要産業：農業は就業者の約40%弱を占めるが、GDPでは12%にとどまる。  
一方、製造業の就業者は約15%だが、GDPの約34%、輸出額の90%弱を占める。
- 2 名目GDP総額：5,064億ドル（名目、2021年、国家経済社会開発委員会（NESDC））
- 3 一人当たり名目GDP：7,336\$（2021年、IMF）
- 4 経済成長率：2.2%（2019年）、△6.2%（2020年）、1.5%（2021年）（NESDC）
- 5 消費者物価上昇率：1.2（2021年、商務省）
- 6 失業率：1.0%（2019年、国家統計局（NSO））
- 7 総貿易額
  - (1) 輸出 2,705億ドル（2021年、タイ中央銀行（BOT））
  - (2) 輸入 2,306億ドル（2021年、BOT）
- 8 日タイ主要貿易品目主要品目
  - (1) タイから日本への輸出：自動車・同部品、加工・冷凍鶏肉、スマートフォン、機械・同部品など
  - (2) タイの日本からの輸入：機械・同部品、鉄・鉄鋼製品、電子機器・同部品、自動車部品など
- 9 主要貿易相手国・地域（2020年、商務省）
  - (1) 輸出 1. 米国 2. 中国 3. 日本
  - (2) 輸入 1. 中国 2. 日本 3. 米国
- 10 通貨 バーツ（Baht）、1バーツ=3.89円（\*）9/20時点

\*外務省、ジェットロ等資料から引用